

新たな学校づくりを踏まえたこれからの学校を考える授業の実施について

第1期の5地区（本町田、南成瀬、鶴川東、鶴川西、南第一小学校地区）において、小学3年生を対象に、「町田市が新たな学校づくりを進める背景や目的を知り、これからの学校を考える授業」を実施しています。

既に、2024年11月に南第一小学校、南第二小学校で授業を実施しました。

1 授業内容、児童の感想

町田市の人口や子どもの数の推移、昔と今の学校生活の違いや、学校の建物が老朽化していることなどについて学びました。

そのうえで、町田市が目指すより良い教育環境に向けて、学校統合や学校の建替えを行っているという話を聞き、これからの町田の学校は「どんな学校になったらいいか」を考えてもらうグループワークを行いました。その後、グループごとの話し合いの結果を発表しました。「校庭にいろいろな遊具がほしい」や「室内プールがほしい」「1人1人にあう学習ができる学校」「おちつけるスペースがほしい」など、様々な意見が出ました。



南第一小で行った授業の様子



南第一小で行ったグループワークの様子



【授業の感想】

- ・昔は子どもがたくさんいたのに、今は少なく、びっくりした
- ・市役所の人で知らないことを知れてよかった
- ・知らないことを教えてもらえた。出た意見は全部すてきな意見だなと思いました。
- ・新校舎にするのはさみしいけど、とても勉強になりました。

2 鶴川東地区・鶴川西地区における授業のスケジュール

日程	開催校
2025年2月18日（火）5・6限	鶴川第四小学校
2025年2月26日（水）2・3・4限	鶴川第二小学校
2025年3月4日（火）2・3限	鶴川第三小学校

3 今後の進め方

今年度の様子や児童の感想を踏まえ、次年度以降、社会科の「これからの町田市」を考える授業の中で、「まちだ未来づくりビジョン 2040」と合わせて、「こんな町田になってほしい」に加え、「こんな学校になってほしい」という子どもたちの思いや考えを伝え合う時間を設けていけるように検討しています。

引き続き、児童も含めて幅広く意見を集めながら、計画を推進していきます。